

1. 調査報告概要表

作成日 平成21年9月2日

【認知症対応型共同生活介護用】

【評価実施概要】

事業所番号	2770193782
法人名	社会福祉法人 関西福祉会
事業所名	陵東館秀光苑
所在地	堺市北区長曾根町1199-6 (電話) 072-252-6000

評価機関名	社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会
所在地	大阪市中央区中寺1丁目1番54号 大阪社会福祉指導センター内
訪問調査日	平成21年8月8日

【情報提供票より】(平成21年7月1日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成14年5月1日		
ユニット数	3ユニット	利用定員数計	18人
職員数	15人	常勤 8人, 非常勤 7人, 常勤換算	12.5人

(2) 建物概要

建物構造	鉄筋 造り		
	6階建ての	2階 ~	6階部分

(3) 利用料金等 (介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	42,500~60,000円	その他の経費(月額)	円	
敷金	有(円) 無			
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(円) 無	有りの場合 償却の有無	有 / 無	
食材料費	朝食	円	昼食	円
	夕食	円	おやつ	円
	または1日当たり		1,200円	

(4) 利用者の概要 (平成21年7月1日現在)

利用者人数	18名	男性	9名	女性	9名
要介護1	3名	要介護2	5名		
要介護3	6名	要介護4	2名		
要介護5	2名	要支援2	0名		
年齢	平均 85.2歳	最低	65歳	最高	100歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	植木病院、八百歯科医院
---------	-------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

理事長は「認知症や障がいがあっても住み慣れた地域で生活できる施設」「地域の人が気軽に遊びに来てくれる施設」との思いから、市街地で地域に根ざした特別養護老人ホームや障がい者施設を先進的に設立してきました。その思いの延長線上にグループホームが運営されています。1ユニット6名ずつの3ユニットで、6階建ての各フロアは、明るく清潔で居室と食堂、リビングのフロアがあり植木や生花、利用者の書や写真、絵画がいたるところに飾られ、家庭生活の雰囲気漂う設えとなっています。貸し農園でジャガイモや玉ねぎ、茄子、芋などを栽培し1年を通じて利用者は収穫を楽しみにしています。この1年で、利用者の身体面や精神面が重度化する中で、『どうすれば、その人らしい生き方が継続できるのか』を日々考えており、さらに職員のケアに対する意識が高くなっています。職員は利用者の方から学ぶ謙虚な姿勢をもち、一人ひとりの喜怒哀楽を表現できる環境を大切に日々考えながら関わっています。職員は、利用者の思いを受け止め、主役は利用者であり職員は利用者の個性を重視し、その人の暮らしをサポートする役割であると意識を持って関わっています。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連科目:外部4) この数年、外部評価の基準は満たしていますが、評価でのアドバイスを真摯に受け止め、評価後に検討会議を持ち、更なる質の向上を目指して取り組んでいます。この1年間、「認知症」についての寸劇に取り組み、運営推進会議で地域との関係作りに取り組み中で、地域との情報交換が密に行われるようになりました。記録の整理や馴れ合いのケアになっていないか等、ケアの振り返りを行っています。
	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4) 自己評価の意義を理解しており、各フロアの職員が一つひとつの項目について丁寧に自己評価を行い、今後の更なるケアの向上のために課題を掲げています。
重点項目②	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6) 管理者は、2ヶ月に1回の運営会議で地域との関係作りができてきたことを実感しています。ホームの現状や家族の声を聞くことで地域の代表者がグループホームを理解する機会にもなっています。認知症理解に向けた寸劇のビデオ鑑賞も行われており、積極的に啓蒙活動をする中で地域との交流が深まっています。
	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8) 意見箱を設置するとともに、年に3回のお茶会や家族の行事への参加を機会に、職員から積極的に関係を構築し、話しやすい雰囲気作りに取り組んでいます。
重点項目③	
	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3) 自治会や小中学校との交流を行い、地域の納涼祭やもちつきなどの行事に利用者と共に参加しています。堺市のバリアフリーコンサートにも出かけました。近隣に住む職員が多く職員の家族も自由にホームを訪れ、利用者や交流しています。地域に向けて、認知症の理解を深めるための寸劇を行う等、積極的に地域への働きかけも行っています。
重点項目④	

2. 調査報告書

(部分は重点項目です)

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	「地域の中で共に支えあい、共に歩む」を理念として掲げ、理念の実現に向けて、さらに具体的な目標を各ユニットが独自に作り上げています。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	理念は、職員会議や学習会で常に確認しています。また、各ユニットで理念実現に向けて「家庭的な雰囲気大切に安心できる居場所づくり」「利用者のありのままの姿を大切に一緒に泣いたり笑ったりと自然な流れで生活を支える」「ささやかな役割でも、感謝の気持ちを伝え個々で生活している実感を持っていただける」と方針も掲げています。また、標語「みんな大切な家族」を書道の得意な利用者が写字し、ホーム内に掲示しています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに務めている	自治会や小中学校との交流を行い、地域の納涼祭やもちつきなどの行事に利用者とともに参加しています。堺市のバリアフリーコンサートにも出かけました。ホームの近隣に住む職員が多く、職員の家族も自由にホームに訪れ利用者と交流しています。地域に向けて、認知症の理解を深めるための寸劇を行うなど、積極的に地域への働きかけも行っています。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	グループホームに求められている項目一つひとつを各ユニットで丁寧に自己評価しています。昨年の外部評価結果を真摯に受け止め、話し合いを行い、利用者のサービスの質向上に取り組んでいます。室内のオムツを他者に見えないようにカーテンを作り隠す、外気に触れる機会を増やす等、具体的なサービス向上に繋がるよう取り組んでいます。		
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議は規程を定め、2ヶ月に1回開催し記録に残しています。家族や地域の人に利用者の様子が伝わるよう、写真、広報誌、ビデオやスライドなどを使用し報告しています。家族の声を聞くことで、地域の代表者がホームの様子を知る機会になっています。また、認知症の理解を深めるために寸劇などの取り組みを行い、その様子もビデオ上演しています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会づくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	市の担当者や北区保健福祉総合センターと研修会やケース相談など適宜連携しています。事故報告は、速やかに行っています。法人が在宅介護支援センターの委託を受けており、日常的にも交流を図りやすい環境です。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	カラー写真中心の「秀光苑だより」を3ヶ月ごとに発行し、利用者の暮らしぶりや行事の様子、職員の異動など知らせています。金銭管理は個別の出納帳を作成し、金銭管理担当者を決め、詳細に記録し、定期的に家族へ確認を行い、サインを得ています。今後、便りの一角に個別の様子を知らせるコーナーを入れるなどの工夫で、訪問の難しい家族へ利用者の様子を提供する機会を設けてはいかがでしょうか。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	家族の訪問も多く、来訪時に要望や意見を聞くようにしています。また、面会簿を作成し利用者の交流関係を把握しています。年に3～4回茶話会を催し家族同士の交流の場を持ち、意見を出しやすい関係作りに留意しています。		
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	管理者は働きやすい環境づくりに向けて、努力しています。職員同士の交流があり、職員の離職がほとんどなく、利用者や家族と馴染みの関係が構築されています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	年間6回以上の研修を実施し、そのうち2回は外部研修に参加しています。研修は記録に残し、勉強会で伝達講習が行われ、資料閲覧ができる体制が整っています。		
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	「大阪認知症高齢者グループホーム協議会」に加入すると共に、堺市北区の10ヶ所のグループホームが「北区グループホーム会」を発足し、毎月、情報交換や学習会を実施しています。今後は、職員同士での交流や実習等を通じて地域支援の取り組み、質の向上に繋げていくことが期待されます。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	利用者の背景により、入居に至るまでの経緯は様々ですが、一人ひとりに応じた対応をしています。医療機関に入院している利用者には、家族と相談し、職員が医療職の役を演じる中で、ホームの生活へ馴染むことができました。見学や家庭訪問、体験入居、ショートステイの受け入れも可能です。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学び支えあう関係を築いている	職員は、利用者とのかかわりの中で「生き方を学ぶ」「利用者や家族に支えられている」と感じています。利用者を人生の先輩として敬い、職員も共に楽しみ喜び合う関係を大切にしています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	言語障害があり言葉の不明瞭な利用者や意思表示が困難な利用者に対しても、ゆっくり丁寧に話しかけ、表情や行動から利用者の思いを知ろうと努力しています。しかし職員は時に利用者の表現が理解できないことを歯がゆく感じ、利用者との関係がスムーズに行かないと感じることもありますが、他の利用者や職員の力を借りることで解決しています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	家族を交えてのカンファレンスを実施し、利用者や家族の意見、職員が日常生活の関わりから得た情報をもとに介護計画書を作成しています。事業所と疎遠になりがちな家族に対しても、便りとともに様子を伝えています。日々の記録と介護計画書を1冊のファイルにまとめたことで介護計画を意識したケアに結びついています。介護計画書は、家族等への説明を行い、同意の署名をもらっています。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じた見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	介護計画は、6ヶ月ごとの定期的な見直しと状態の変化や要望に応じて見直しています。アセスメント表、モニタリング記録、カンファレンス記録も記入されています。今後は、目標達成を予想した見直し時期を想定し、介護計画の評価に家族や利用者の声を反映させ、効果なども総括することが期待されます。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援（事業所及び法人関連事業の多機能性の活用）					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	利用者・家族の希望に応じて、通院の支援をしています。また、状況に応じてショートステイの受け入れを開始しています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域支援の協働					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られた、かかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	受診や通院は、利用者や家族の希望に応じて対応しています。苑長が看護師であり、日常の利用者の健康管理や緊急時の受診判断を行い、支援しています。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	利用者・家族に対し重度化の際や終末期の意向について確認しています。終末期の看取りを含めた指針には、具体的な対応方法が書かれており、事業者が対応できる支援方法を示しています。利用者の長期化・重度化の中で今後さらに家族や利用者を交えての話し合いが必要になることを意識しています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	個人情報保護の規程や雇用契約書に職員の秘密保持を義務付けています。具体的な言葉かけの方法などもマニュアルに盛り込まれています。職員は利用者への言葉かけや語調も優しく丁寧です。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	利用者の状態が重度化する中で、さらに個別のケアが必要であることを認識しています。入浴も「何時ごろ入りますか」と利用者にかける場面があり、食事も利用者のペースにあわせて、急がすことなくゆっくりと支援しています。		
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	男性利用者が半数いますが、職員とともに利用者が主体となって盛り付け、配膳、片づけをしています。朝・昼は同法人の特養から調理されたものが届きますが、夕食は食材を工夫し、利用者の好みに合わせて一緒に調理をしています。農園で収穫した食材が、食卓に並び季節を感じながら食事を楽しんでいます。		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	利用者一人ひとりの希望に合わせて対応しています。入浴を好まない利用者もありますが、足浴だけ行うなどの部分浴や声かけの工夫で、利用者が入りたいタイミングに職員が合わせています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている。	生活歴から得意なこと、趣味など聞き取り、個別での対応を重視しています。相撲の観戦、書道の得意な利用者は献立書き、ホームで飼っているドジョウやメダカの世話、手相占いをしておられた方は、イベントに来られた方の手相を占うなど、それぞれが役割を持ち生活しています。特養の行事のジャズバンドの演奏会や歌謡ショーなどの楽しみもいろいろあります。喫煙する利用者への対応については、本人の嗜好を大切にしたいとの職員の思いが、施設管理者を動かし、喫煙場所の確保や空気清浄機の購入に繋がりました。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	日常的に散髪、スーパーへの買い物、外食、近隣の喫茶店など、さまざまな外出記録があります。戸外で昼食をすることもあります。利用者が重度化する中で集団の外出は難しくなりましたが、できるだけホームの玄関先や戸外へ出る機会を作っています。小旅行や相撲観戦などの機会も作り、外出を支援しています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	2階から6階までのグループホーム内はエレベーターで自由に移動できます。利用者は、居室やリビング、他のユニットに自由に行き来しています。2階フロアからデイサービスや特養の玄関を通じて戸外へ出ることも自由です。身体拘束について日ごろから職員の意識も高く、外出しようとする利用者には付添うなど、安全に配慮し自由な暮らしを支援しています。		
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	マニュアルを作成し、年2回の消防避難訓練を行っています。6階建ての建物ということで、消防署の協力を得て避難経路の確認も行いました。運営推進会議の中で、地域への働きかけも行っています。各フロアに非常用食料品と水の備蓄があります。		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	同法人に所属する管理栄養士が献立を作成し栄養管理を行っています。ホームの職員も給食会議に参加し、献立等の希望を伝えています。朝食もパンや粥、雑炊とバラエティーに富んでいます。食事摂取量や水分摂取量は、一日を通して把握し記録に残しています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり (1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	エレベーター前に植木があり、鉢には蓮が浮かべてあり、リビングは明るく開放的でいろいろな場所に花が生けられ、ポットや炊飯器、テレビや飾りなど生活感あふれる空間です。壁には、利用者と職員で作成した季節ごとの創作品が展示されています。ベランダにはゴーヤ、朝顔など植え季節感にあふれています。異食行為が見られると殺風景になりがちですが、安全への配慮も考えながら、利用者へ生活感ある環境を提供しようと職員は努力しています。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	居室の入り口には、各自の好みの暖簾がかけられています。仏壇、馴染みの家具、家族の写真、タンス、衣装ケース、鉢植え、テレビ、コーヒーメーカーなど、可能な限り自由に持参できます。居室をアトリエにしている利用者もいます。電動ベッド、木製のクローゼット、机、洗面台、手摺が備え付けられています。居室の床はフローリングですが、希望で畳やカーペットに変えることも可能です。		